

平成29年度 事業報告

公益財団法人 佐倉緑の基金

【当法人の目的】

広く市民の自発的な参加と協力を得て、自然環境の保全を図ることにより、多様な生物の息づく佐倉の原風景と文化を後世に伝え、持続的で豊かな暮らしに寄与することを目的とする。

【公益目的事業】

- 1) 野生動植物及びその生育生息地、並びに優れた里山景観の保全事業
- 2) 自然環境の保全のための調査研究及び監視事業
- 3) 自然環境の保全に関する情報収集並びに啓発普及活動
- 4) 自然環境の保全に関するボランティア活動の推進事業

【事業説明】

1. 野生動植物及びその生育生息地、並びに優れた里山景観の保全事業

野生動植物及びその生育生息地の保全を目的とし、里山の保全整備、希少種の生息環境整備等を行う。

(1) 自治体や活動団体と協働して行う、里山の保全整備等

市内の重要な自然環境保全区域において、草刈り等による保全整備、希少種保護等を行う。

①佐倉市下志津・畔田地先（仮称佐倉西部自然公園）

ア. 畔田谷津下流域

面積 約 5ha、管理作業延べ人数・日数 117人・79日

成果

- ・畦や沢沿いの頻繁な草刈りを行うことで、美しく懐かしい里山景観が維持された。
- ・市民を中心として、各主体による市民協働の力によって、保全活動が推進された。
- ・順応的管理と外来の生物の除去に努めたことで、今年度も生物多様性の高い自然環境が保全された。除去作業に多くの時間が取られていた外来のアイオオアカウキクサは、原因不明ながら、拡散の勢いに多少陰りが見られるようになった。
- ・継続的な保全活動により、小学生の総合的な学習や幼い子どもたちのフィールドとしての利用など、自然学習の場としての活用が浸透してきた。

課題

- ・野鳥カメラマンによる猛禽類繁殖期の撮影行動がその生息に悪影響を及ぼしていた。2017年は、やや沈静化したが見守りを継続していく必要がある。

イ. 畔田谷津中流域

内容：農道の草刈り、管理作業延べ人数・日数 14人・14日

成果：農道の草刈りを行い、農家さんや生きもの調査者に喜ばれている。

ウ. 植栽台地

場所：佐倉市畔田47番地先、面積約1.5ha、管理作業延べ人数・日数 5人・2日

成果：厚みのある安定した樹林帯にするため植栽した落葉樹が順調に生育している。枯れ木数本の伐採を実施、幼樹の生育により世代交代も進めたい。

②佐倉市岩富地先（佐倉市谷津環境保全指針モデル事業地）

面積 約 5.5ha、管理作業延べ人数・日数 69人・28日

成果：生物多様性の高い岩富において生きもの田んぼの代掻き・畦直し、雑木林や農道の草刈り、倒木伐採整理など実施した。特に伐採に関しては、農道に倒れる太い樹木、増加する常緑樹、密生するスギなどの、市民ボランティアでは難しい伐採作業も実施し、よりよい里山環境の保全に繋げた。農家の方々とも良好な関係を築いている。

③飯野湿地（飯野字谷津）

面積：約 3700 m²、管理作業延べ人数・日数 31人・9日

成果：スギ苗の植栽を行った。昨年度のハンノキ植栽と合わせ、これらの植栽木が順調に育っていけば、静かな安定した生物生態系の維持に寄与してくれることが期待できる。

(2) 里山の保全整備等

市内の自然環境保全上、必要とされるエリアにおいて、草刈り等による保全整備、希少種の生息環境整備等を行う。

①鷹匠ビオトープ住宅隣接地

場所：佐倉市城内町地先、面積 約 2,000 m²

成果：・貴重な植物の避難場所として活用されている。

- ・住宅隣接地以外（市による除草）のエリアは、緑のボランティア登録団体が自主的に保全整備活動を行っており、良好なビオトープ環境が維持されている。

(3) 市民の森協働事業

市民の森協働事業エリアにおける育成樹の見守り、親しみのある森づくりを行う。

場所 佐倉市飯野地先（佐倉市民の森）、面積 約 2ha

管理作業延べ人数・日数 17人・2日

成果

- ・明るい森となり多種多様な樹木や草本が生育している。こうした環境は、市民の森の中でこの市民協働エリアを中心とする場所だけであり、貴重である。
- ・北には印旛沼、その周辺には耕作田が広がり、ひとつの広域エリアととらえれば、多くの生きものが生息域として利用している。これらの広域エリアに含まれる市民の森は、つながりをもった生物多様性の場となっている。

課題

- ・落葉樹や貴重な植物を残すため選択的草刈りを行っているが、森林組合（市から除草委託）との草刈り分担に関する調整があいまいになってきているので、相対で話し合う必要がある。
- ・当該地の管理者である佐倉市農政課において、当法人の事業が位置付けられていない。さらに整備の方向についても共通のコンセプトが形成されていないので、調整の必要がある。

(4) 受託事業

市有地の草刈り等による保全整備、希少種保護等を行う。

①カタクリ植生地調査及び保護管理業務

場所：佐倉市上別所地先（カタクリ植生地）、面積 3,272 m²

管理作業延べ人数・日数 53 人・7 日

成果

- ・今年の開花数は、去年とほぼ同じ 3490 株であった。2015 年の極端な減少からは持ち直してはいるが、2014 年よりは少なかった。しかし、一喜一憂することなく今後もじっくり保護を継続する。

課題

2017 年 3 月、カタクリ斜面の上部台地（域外）で太陽光発電の工事が行われ、工事によってむき出しになった台地から雨水が一か所に集中して流れたためか、南斜面に水みちができて植生地斜面の一部が崩落し、粘土層がむき出しになってしまった。

当法人として市に現状報告し、市から工事業者に対策を依頼、上部の雨水が流れないように土手が造られた。域内では自主的に、植生地南斜面对策として上部からの水路をふさぎ、北斜面には竹の杭で土留めをし表面を草木で覆った。その後大雨もなく崩壊も起こらず、崩落斜面は徐々に草が生えてきた。

工事が行われた上部台地と斜面の間にササが密生するようになれば土留めの効果が期待でき、流水も防げることが予想される。しばらく経過を見守りたい。

②下志津五反目谷津生態系保全に係る除草業務

場所 佐倉市下志津地先（仮称佐倉西部自然公園・五反目谷津、面積 8,300 m²

管理作業延べ人数・日数 71 人・14 日

成果と課題

- ・斜面のコナラの枝先がアーチ状に池を覆い、落ち着いた雰囲気醸し出している谷津であり、その良さを生かすような管理を行っている。散策する市民も年々増加しており、身近な癒し空間として喜ばれている。
- ・生態系保全のために草刈り方法を工夫した。谷津低地の草刈りでは、散策道に近いところは地際から草刈りを行い、斜面寄りには生きもののためにあえて草丈を残した。
- ・市（委託業者）と当法人の担当範囲があいまいとなっており、調整する必要がある。

③畔田 114 番地先除草業務

場所 佐倉市畔田 114 番地先（仮称佐倉西部自然公園）、管理作業延べ人数・日数 8 人・4 日

成果と課題

- ・落葉樹林と草花に恵まれ、シイ・モミの大木をランドマークとして、気持ちのよい散策道を維持管理できた。
- ・斜面に密生したマダケが残り台地上に毎年侵出してくるので、いずれ伐採撤去が必要であろう。

2. 自然環境の保全のための調査研究及び監視

自然環境の保全を目的として、エリア内において、活動・生物調査等の各種調査や巡回監視活動等を行う。

(1) 調査研究

市内里山保全地での活動・生物調査、必要とされる区域での生物調査等を実施する。

①里山保全地での生物調査

- ・市民の森生物調査、五反目谷津鳥類調査

②その他市内での生物調査

- ・佐倉市北西部鳥類ルートセンサス、市内1箇所の樹林調査

③受託調査

西御門環境保全ゾーン生物調査業務

場所 佐倉市西御門地先、面積 9,800 m²、内容 生物調査

(2) 調査研究支援

活動団体による調査研究活動の支援を行う。

希少種保護活動支援事業

- ・市内における絶滅危惧種のうち、自生地がほとんど1か所となってしまった希少種を対象とする。
業者による盗掘の恐れがあるため詳細を非公開とする。
- ・対象種14種（植物11種、動物3種）環境省・千葉県絶滅危惧種

(3) 監視事業

当法人の佐倉動植物保護監視員による、市内の自然環境保全に関する監視活動をする。

- ・随時巡回 登録者9（昨年度10）名
- ・定期巡回報告書および期末報告書を作成した。

(4) 役員巡検等

市内の里山の視察をして情報を共有する。

実施日 平成29年11月3日（金）

訪問先 自然環境保全活動の助成先を3か所

時崎弁天・直弥公園・市民の森

参加者 12名（評議員5名、監事1名、理事5名、職員1名）昨年度：11名

3. 自然環境の保全に関する情報収集並びに啓発普及活動

自然保護活動及び緑化活動に対する理解を深めていただくべく事業を行う。

(1) 自然観察・講演会等の開催

自然環境の保全に対して、広く市民に理解していただくため、観察会等を開催する。

①親子自然観察会

開催日 平成29年10月29日（日）

場所 佐倉市民の森

共催者 佐倉市農政課

*以上、予定していましたが、台風22号襲来による雨のため 中止

②市民公益活動ポスター展に参加

期間 平成29年11月26日～平成30年3月30日巡回

主催者 佐倉市市民公益活動サポートセンター

(2) ホームページの更新管理

自然環境保全に対する市民の理解を深めていただくため、また、当法人の存在を知っていただくため、ホームページを管理運営する。

- ・当年度アクセス数 1,170 (1,420) 回 累計アクセス数 16,450 回
- ・更新回数 10 (10) 回

(3) 樹木名板の管理

樹木に対する理解を深めていただくための樹木名板の管理を行う。

場所 鐺木小路市民緑地等

(4) 身近な自然環境保全活動助成事業

自然環境保全への市民参加を促進するため、公募による助成事業を行う。

- ・選定委員会を平成29年5月28日(日)に開催した。
- ・7団体から応募があり、厳正な審査の結果、同7団体を助成した。
- ・助成対象団体(団体名、五十音順)
環境美化 野鳥の森、佐倉里山ガーディアン、佐倉里山クラブ、佐倉野草会、
人と自然をつなぐ仲間・佐倉、保存樹を守る会、ユートピア時崎弁天 以上7団体

(5) 受託事業

① 鐺木小路市民緑地管理業務

- ・場所 佐倉市宮小路町地先(鐺木小路市民緑地・侍の杜)、面積 2,488 m²
～江戸時代の武家の生活を庭のつくりや植栽を通して紹介する施設。
平成28年度から一般公開中。「古今佐倉真佐子」記載の植栽ゾーン(真佐子庭園)
佐倉の代表的景観としての竹林ゾーン、佐倉の植物ゾーン、和庭園が整備されている。
- ・主な管理業務(佐倉市との鐺木小路市民緑地管理業務委託仕様書による)
(i)管理用住宅前庭・裏庭(実のなる木ゾーン)を含む庭園及び緑地外周などの日常管理
(草刈り、落葉掻き、清掃など)
(ii)植栽の管理(低中木、生垣などの剪定)及び一部稀少種植物の保全
(iii)緑地の一般公開日(毎週木曜日～日曜日)の屋敷門の開閉など
～地元自治会からの要請もあつて30年度から武家屋敷の公開日に合わせて、月曜日を除いて
公開となる。 公開時間は従来通り、9時～17時。
(iv)管理用住宅、付属設備の日常的な点検、管理など
- ・管理工数: 延べ人数 215 (224) 人 作業日数 129 (130) 日

②市民協働推進研修受講生受入業務

- ・市民協働の意義や必要性を知り、パートナーとして互いの理解を深めるために積極的に協力してきていたが、29年度は実施されず。
今後とも市担当部署からの協力要請あれば積極的に対応する。

4. 自然環境の保全に関するボランティア活動の推進事業

より活発な自然環境の保全活動を行うべく、ボランティア活動の推進を行っている。

(1) 賛助会会員の募集

財政的に支援いただける賛同者を増やす。

- ・ホームページ、パンフレット及び案内書送付により賛助会会員の募集を行った。
- ・賛助会 会員数 個人 22 名、団体 1

(2) 緑のボランティアの募集と登録

当法人の事業において活動していただけるボランティアを増やす。

- ・ホームページ、パンフレット及び案内書送付により、緑のボランティアの募集を行った。
- ・登録者数 個人 34 名、団体 8
(うち佐倉動植物保護監視員 10 名、里山隊：個人 21 名)
- ・活動内容 保全整備作業（緑金里山隊）、生物調査、観察会講師、巡回監視等

(3) ボランティア活動の支援

草刈機等を必要に応じて購入し、ボランティアへの貸与を行っている。

5. 役員会等に関すること

(1) 定時評議員会

開催日 平成 29 年 6 月 18 日（日）

内 容

- ・平成 28 年度事業報告及び収支決算の承認
- ・基本財産の積み増しの件

(2) 理事会

開催日 平成 29 年 5 月 29 日（月）

内 容

- ・平成 28 年度事業報告及び収支決算の承認
- ・定時評議員会の招集について他

(3) 理事会

開催日 平成 30 年 3 月 24 日（土）

内 容

- ・平成 29 年度補正予算の承認の件
- ・平成 30 年度事業計画の承認の件
- ・平成 30 年度収支予算の承認の件
- ・財団の基本財産管理の件

(4) 当法人の監査

実施日 平成 29 年 5 月 2 日（火）

内 容 平成 28 年度監査

(5) 理事・評議員合同検討会

開催日 平成30年1月28日(日)

内容

- ・平成29年度における事業進捗状況及び執行残について
- ・当財団の基本財産の運用について
- ・当財団の今後の事業運営について

<参考資料>

1. 役員等に関する事項

(1) 評議員 6名

任期：平成28年6月から平成32年6月まで

氏名	住所	備考
石田 晶久	千葉市	NPO法人 森林デザイン研究所 理事長
高橋 昭	佐倉市新町	臼井文化懇話会会員 佐倉日蘭協会(事務局)
田中 正彦	佐倉市鐺木町	千葉県立高校教諭、魚類
原 慶太郎	佐倉市王子台	東京情報大学教授、景観生態学
美濃和信孝	佐倉市王子台	環境カウンセラー(環境省認定)、森林インストラクター、ビオトープ管理士
松山 洋子	佐倉市大蛇町	佐倉野草会副会長、自然観察指導員

(2) 役員：理事5名・監事1名

※選定基準：公益目的事業を行うのに必要な**経理的基礎**及び**技術的能力**を有するものであること

(公益社団法人及び公益財団法人の認定等に関する法律(認定法、平成18年6月)(公益認定の基準)第5条第2項)

役職	氏名	住所	備考
代表理事	百目木 純子	佐倉市上志津	自然観察指導員
業務執行理事	熊田 英敏	〃 井野	環境保全整備経験者
理事	安立 退良	〃 城	環境保全整備及び湧水調査経験者
〃	伊藤 弘輝	〃 上座	資金運用・財務経験者
〃	栗田 義彦	〃 鍋山町	植物調査経験者
監事	小田 眞二	〃 宮前	中小企業診断士

任期

理事：平成28年6月から平成30年6月まで

監事：平成28年6月26日から平成32年6月まで

(3) 職員

事務局長：熊田英敏、事務局次長：柳一夫、書記：近迫佳代子、鈴木美佐子 以上4名

(4) 当法人に登録し事業を支えてくださっている方々の総数

85人(賛助会員、緑のボランティア個人・団体、ただし役員・職員等重複を除く)

2. 役員会等に関する事項

(1) 定時評議員会の開催

○平成29年6月18日（日）

評議員会の目的である事項（議題）

第1号議案 平成28年度事業報告 承認の件

第2号議案 平成28年度収支決算 承認の件

第3号議案 基本財産の積み増しの件

報告事項

- ・平成29年度の事業計画及び予算の件
- ・平成29年度「身近な自然環境保全活動助成事業」対象団体決定の報告
- ・助成事業に関する募集要項、選定委員会設置要領、選定要領の規程化と修正について

(2) 理事会の開催

○平成29年5月29日（月）

理事会の目的である事項（議題）

第1号議案 平成28年度事業報告承認の件

第2号議案 平成28年度収支決算承認の件

第3号議案 定時評議員会招集の件

第4号議案 事務局次長任命承認の件

○平成30年3月24日（土）

理事会の目的である事項（議題）

第1号議案 平成29年度補正予算の承認について

第2号議案 平成30年度事業計画の承認について

第3号議案 平成30年度収支予算の承認について

第4号議案 財団の基本財産管理について

3. 役員等の出欠状況

会議の種類	年月日	定足数	出席数	欠席数	可決状況
定時評議員会	H29. 6.18	6	5	1	原案どおり可決
理事会	H29. 5. 29	5	5	0	原案どおり可決
理事会	H 30.3.24	5	5	0	原案どおり可決

4. 代表理事及び業務執行理事による職務執行状況の報告

(1) 執行部会 6回

○平成 29 年 5 月 12 日 (金)

- ・ 諸会議日程の確認
助成事業選定委員会 (5/28) 決算理事会 (5/29) 定例評議員会 (6/18)
- ・ 決算理事会及び定例評議員会の議案検討
- ・ 助成事業の平成 29 年度募集開始
新規応募 1 件、応募辞退 1 件 (和田未来農業研究会) あって、昨年同様 7 件を受付。
- ・ 市の委託事業今年度契約分の事務処理実施中
(市民緑地、上別所、五反目、畔田 1 1 4 関連。西御門 (環境ゾーン) は今後。
- ・ 当法人の監査実施 (5/2)
- ・ 上別所カタクリ自生地での土砂流れの問題、市への対応依頼
- ・ 28 年度追加事業の報告 総額約 417 千円
(市民緑地 182 千円、畔田台地 121 千円、飯野湿地 114 千円)

○平成 29 年 7 月 14 日 (金)

- ・ 決算理事会、評議員会での討議内容の確認と対応について討議
- ・ 助成事業選定状況について
- ・ 野外専門員との今年度里山整備事業についての打合わせ結果の報告
- ・ 鷹匠ビオトープでの地元住民の市への要請事項について報告
- ・ 親子自然観察会の実施要領の打ち合わせ

○平成 29 年 9 月 15 日 (金)

- ・ 市民緑地見どころ案内看板の検討状況について
- ・ 同じく緑地での「わたしの街みどりづくり事業の見積もりについて
- ・ 市民の森親子自然観察会の実施要項について
- ・ 役員巡検について
- ・ ボランティアさんへの謝礼および事務所職員の時給改訂について・
- ・ 野外専門員との来年度里山整備事業方針の打ち合わせについて

○平成 29 年 11 月 17 日 (金)

- ・ 役員巡検、市民の森親子自然観察会などに関する報告
- ・ 合同検討会の実施要領検討
- ・ 財団の基本財産運用方針の決定プロセスについて
- ・ 市谷津環境保全指針検討への対応と併せてタキヤツの環境整備支援について

○平成 30 年 1 月 12 日 (金)

- ・ 来年度事業助成団体募集の件
- ・ 合同検討会実施要領の確認
- ・ 3 月理事会関連調整
- ・ 今年度期末追加事業について
- ・ 財団のメールアドレス変更について

○平成 30 年 3 月 9 日 (金)

- ・ 定例理事会 (H29.3.24) 議題の打合せ・確認
～平成 29 年度補正予算案、平成 30 年度事業計画案・収支予算案の検討、
- ・ 今後の諸会議 (決算理事会、助成事業選定委員会) の日程について
- ・ 財団ホームページ管理の委託先変更について

(2) 財務・書類チェック 6回

○平成29年5月12日、7月14日、9月15日、11月17日、平成30年1月12日、3月9日

(3) 市民緑地検討会 3回

○平成29年5月18日、7月7日、12月6日

5. 契約に関する事項

契約締結年月日	相手方	締結内容	契約金額
平成29年4月1日	佐倉市	鐺木小路市民緑地管理業務	421,200円
平成29年4月24日	佐倉市	カタクリ植生地調査及び保護管理業務	221,400円
平成29年5月1日	佐倉市	下志津五反目谷津生態系保全に係る除草業務	486,000円
平成29年4月23日	佐倉市	畔田114管理業務	97,200円
平成29年5月29日	佐倉市	西御門環境保全ゾーン生物調査業務	51,840円
平成29年9月1日	佐倉市	鐺木小路市民緑地植栽新植業務委託	81,162円